

# たいない

議会だより

No.69

令和3年9月1日

(2021年)

【題字】菅原 亜美 さん

築地在住の若木さんファミリー

左から 空(そら)さん 小6  
花(はな)さん 小1  
(前) 風(かぜ)さん 2歳  
海(うみ)さん 小4



令和3年 第2回臨時会・第2回定例会 議決結果

一般質問 (7人)

常任委員会審査

閉会中所管事務調査報告

令和2年度 政務活動費収支結果報告

2ページ

3～9ページ

10～11ページ

12ページ

13ページ

# 臨時会を開催

新型コロナウイルス感染症対策経費などの補正予算案を審議

## 令和3年 第2回臨時会議決結果

全会一致で可決された議案

令和2年度補正予算	条例の一部改正
<ul style="list-style-type: none"> <li>一般会計補正予算（第19号）【専決】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>税条例等の一部を改正する条例【専決】</li> <li>新型コロナウイルス感染症対策融資利子補給事業基金条例の一部を改正する条例</li> </ul>
令和3年度補正予算	
<ul style="list-style-type: none"> <li>一般会計補正予算（第1号）【専決】</li> <li>一般会計補正予算（第2号）</li> </ul>	

# 第2回定例会を開催

令和3年度補正予算、人事案件、意見書など16議案を審議

## 令和3年 第2回定例会議決結果

全会一致で可決された議案

令和3年度補正予算	条例の一部改正
<ul style="list-style-type: none"> <li>一般会計補正予算（第3号）</li> <li>一般会計補正予算（第4号）</li> <li>一般会計補正予算（第5号）</li> <li>介護保険事業特別会計補正予算（第1号）</li> <li>地域産業振興事業特別会計補正予算（第1号）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>選挙公報発行条例の一部を改正する条例</li> <li>固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例</li> <li>職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例</li> <li>市営住宅条例の一部を改正する条例</li> <li>市設住宅条例の一部を改正する条例</li> <li>特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例</li> <li>家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例</li> <li>個人情報保護条例及び手数料条例の一部を改正する条例</li> </ul>
人事案件	
<ul style="list-style-type: none"> <li>人権擁護委員候補者の推薦について</li> <li>教育委員会教育長の任命について</li> </ul>	
議員提出議案	
<ul style="list-style-type: none"> <li>適正規模の少人数学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書【提案者：森本将司議員】</li> </ul> <p>内容：子どもたちの教育の機会均等が担保され、教育水準が維持・向上されるよう少人数学級の推進、教職員の定数改善、義務教育費国庫負担制度の国負担割合の2分の1復元に係る意見書を国の関係機関に提出するもの。</p>	





羽田野 孝子 議員

# 新型コロナウイルス ワクチン接種推進について

**議員** 医療従事者・高齢者のワクチン接種を受けた人数は。

**市長** 6月22日時点で医療従事者は約900人。高齢者は1回目の接種を受けた人は約6千600人で、そのうち約3千200人が2回目の接種を終えている。

**議員** 12歳から64歳の対象者の優先順位と接種計画について。

**市長** 基礎疾患のある方を優先し約600人の方から申し出があった。同時に感染防止の観点から教職員・保育士を優先していく。希望者の集団接種の終了予定は10月末を目標とし、その後は個別接種で進めていく。

**議員** ワクチン接種対象者数は。



ワクチン集団接種会場

**健康づくり課長** 65歳以上の対象者は1万599人で予約者が9千386人、64歳以下の対象者は1万5千657人と考えている。

# 下水道の接続率を上げる対策について

**議員** 今年度一般会計から公共下水道事業に4億円、農業集落排水事業に2億9千万円補助金が予算化されている。接続していない世帯数と接続率を上げる対策は。

**市長** 未接続世帯数は令和2年度末で、公共下水道が1千18世帯、農業集落排水が662世帯で合計1千680世帯である。対策については市報への掲載、リフォーム助成金、排水設備設置資金融資制度等を併用しながら行っている。

**議員** 接続をお願いの個人通知や戸別訪問をしてもいいのでは。

**市長** 接続率が80%強で少しずつ上がっている。さらに、何ができるか詰めながら進めていく。

**議員** 浄化施設に負担のかけない利用の促進と脱水汚泥の活用について。

**市長** ホームページ等を通じて下水道の正しい使い方について周知をしている。下水道施設から排出される脱水汚泥は、現

在、柏崎の処理施設へ運搬し、焼却処理を行って、焼却灰は全てセメントの原料として再利用をしている。



中条浄化センター

【その他の質問】  
・生涯学習施設の建設計画について

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。



坂上 隆夫 議員

### 井畑市政4年間の総括と2期目を 目指す政策課題と展望について

**議員** 1期4年の総括に当たり、  
成果と課題は。

**市長** 少子高齢化、人口減少等の傾向から、人的資源や財政的資源が減少し、一方で行政サービスのボリュウムは確実に増してくるとの想定を基本的な前提にしている。その前提からすれば、ないよりもあったほうがよいという要望、それらを真に必要なとするもの、ニーズに絞り込みを行って行政を運営していかなければならないと考え、事業見直しや事務事業評価を通じ、これまでで一定の成果を上げることができたと思う。

**議員** 2期目の挑戦に当たり、  
重点政策は何か。

**市長** 小中学校の再編を視野に入れた望ましい在り方の道筋を定めていくこと、生涯学習施設の整備と呼応して文化芸術の振興を図ること、少子高齢化と人口減少の動向を踏まえ、地域のコミュニティの構築を市民協働で進めること、産業の活性化と雇用の創出等も期待される洋上風力発電事業を現実の形にできるよう、推進していくことが重要であると考え、力を注いでいきたい。

### 上下水道事業 について

**議員** 施設利用率が低い施設は統合、廃止を検討しているのか。

**市長** 今のところ水道施設は統廃合の予定はないが、今後の利用状況の推移を見守りながら検討していきたい。また、農業集落排水施設は、乙地区及び黒川地区を公共下水道施設に接続する検討を行っているほか、黒川地区は村上市に、大長谷地区は関川村に、汚水処理を委託できないかなど、協議をしている。



農業集落排水処理施設

### 樽ヶ橋遊園 について

**議員** 観光協会、誠食堂があるが、連携して弁当や出前など食事の提供ができないか伺う。

**市長** 需要がどの程度あるのかも少し調べる必要がある、その結果を踏まえた上で、試行的な弁当販売や移動販売車による販売などを検討していきたい。



樽ヶ橋遊園看板



丸山 孝博 議員

# コロナ禍による貧困対策について

**議員** 社会問題になっている生理の貧困について、自治体や国に対策を迫る声が高まっている。福祉や女性施策など至急具体化するべきでは。

**市長** 福祉まるごと相談窓口等で、包括的な支援につながるよう対応している。

**議員** 生理用品の防災備蓄品についての現状はどうか。

**市長** 様々な事情で用意できない方に対し、食料品や飲料品と併せフードバンクや福祉まるごと相談者に提供することについて検討していきたい。

**議員** 小中学校の女子トイレに生理用品を配備すべきでは。

**教育長** 申し出に応じて保健室で手渡す現在のやり方を継続していきたい。

**議員** フードバンクがオープンするが、対象になる家庭や周知方法、運営の見直しはどうか。



フードバンクの仕分け品

**市長** 社協の窓口や福祉まるごと相談窓口等で相談のあった方や就学援助世帯、ひとり親世帯などが対象となる。市報等での情報提供や就学援助世帯等へチラシを配布する。運営については、毎週日曜日の午後J A胎内市などによる協力をお願いし確保した食料品等を配布している。

**議員** 市内のこども食堂は1か所で、まだまだ足りない。さらに開設できるよう支援すべきでないか。

**市長** 適切なタイミングで拡充すべき必要があるのかどうか、方向づけしていきたい。

## 影響を受けている業種に支援を

**議員** コロナ感染拡大の終息は、まだまだ見通せない。飲食業やサービス業など多くの業者は営業と生活は崖っ縁に立たされている。全ての業者が希望をもって商売を続けられるよう支援が行きわたる施策が必要だがどうか。

**市長** 飲食関連の業種への支援、感染防止対策や雇用安定化対策、融資の利子補給などにより事業継続を後押しするなど業種を限定しない支援に努めている。

## デジタル関連法について

**議員** デジタル関連法は個人情報が集積化され、監視や漏えいのリスクが増すと考えるが市長の認識はどうか。

**市長** 自治体の住民基本台帳、税務等の基幹系情報システムについては、高い機密性が確保されているのでリスクは最小限に抑えられていると認識している。



市民の情報を管理している市役所

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。



渡辺 栄六 議員

### 困窮女性への支援について

**議員** 防災備蓄品を活用し、生理用品などを生活に困窮する方へ配布できないか。

**市長** 防災備蓄品で期限が定められている食料品や飲料品、生理用品、紙おむつなどについては、更新時期を迎える前に、新たに設立されるフードバンクや福祉まるごと相談者の方へ提供することについて検討していく。

**議員** 学校や公共施設の女子用トイレに生理用品を配備すべきと考えるが。

**市長** 学校においては、必要とする児童生徒に養護教諭等から生理用品を直接手渡しする方法

で対応している。公共施設については、市内に開設されるフードバンクが生理用品を取り扱う予定であるので、その需要状況なども確認しながら、常備の必要性や有用性等を判断していく。

### 桜てんぐ巣病被害対策について

**議員** 市内における桜てんぐ巣病被害状況の把握と対策について伺う。

**市長** 胎内川右岸側の夏井河川公園から夏井頭首工までの約90本と左岸側のフィッシングパー

クから牧草地までの約160本、樽ヶ橋遊園等の施設で約130本が桜てんぐ巣病被害にかかっていることを確認している。対策等については、桜てんぐ巣病にかかっている箇所を枝を切断し、殺菌剤を塗布するなどの作業を行っている。今後の対応策として、被害状況の把握に努め、各施設において胎内川右岸と左岸で実施している桜てんぐ巣病処理作業を共通処理方式として取り組み、被害防止を図っていく。



桜てんぐ巣病被害が見受けられる樽ヶ橋遊園付近

### 黒川多目的広場について

**議員** 黒川多目的広場は、雨や降雪後には排水が悪く、水溜り状態が続く、グラウンド使用が困難であるが改善できないか。

**教育長** 黒川多目的広場は、ゲリラ豪雨等に対応するため、調整池としての機能も有した広場であることから、水はけの悪い現状である。広場の一部で水溜りができる状況であることから、まずはくぼ地に土砂を入れ、排水の悪い箇所に溝切りを行い、排水をよくする対策を検討していく。



水はけが悪く雑草が多い黒川多目的広場



森本 将司 議員

# ワクチンの接種について

**議員** キャンセル分について福祉施設職員や保育士・教員などに充てているとのことだが自治体によっては障がい者や在宅介護者等に優先して接種しているところもあるという。優先接種対象者を拡大する考えはあるか。

**市長** 今後はワクチンの供給状況を勘案し、飲食店やひとり親家庭に優先枠を設けることも検討している。

**議員** 在宅介護者もひとり親家庭も感染した際のリスクは同じではないか。

**市長** 同列に考えられない余地はないが、今現在、ひとり親家庭は優先度が高く、65歳未満の

在宅介護者はそれほど多くないので限定的にはなるが配慮し尽くすべきは尽くしていきたいと考える。

**議員** 7月以降、65歳未満の接種も始まるが若年層向けにスマートフォンアプリによる予約システム導入をしてもよいのではないか。また予約の重複解消は。

**市長** 今後、予約システムを導入しスマートフォンやパソコンからの予約を推奨していき、補完としてコールセンターでの予約受付も行っていく。重複予約については予約システムの導入で正確性や効率性は向上すると捉えている。

**議員** 若い人が重症化しないことや副反応を懸念してワクチンを接種したくないということだが接種の啓発の考えは。

**健康づくり課長** 接種券の配布に合わせてワクチンの説明書やメリットを書いたチラシを配布したいと考えている。

**議員** 副反応について市で把握しているのか。

**健康づくり課長** 集団接種会場では動悸や熱っぽさを訴える人が日に2、3人いるが長く休んだ後に帰宅して頂いている。

**議員** 帰宅後に体調を悪くした人が身近にいたが、実際に救急搬送された人はいないのか。



インターネット予約システム

**健康づくり課長** 全て把握はしていないが1件聞いている。  
**市長** 今ほど説明のあった1名は元々重い持病を持っており、それによって救急搬送されたことが後に判明した。潜在的にそのような方がいるかもしれないので情報収集し、お伝えしていきたいと考える。



ワクチン接種会場

【その他の質問】  
防災について、樽ヶ橋遊園に

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。





# 地方回帰の対策について



渡辺 秀敏 議員

**議員** 新型コロナウイルスの感

染拡大により都市部から地方への人口の流出が起き始めているが、市としても人口減に歯止めをかけるチャンスではないかと思う。移住する場合住居が必要となるが、アパート以外の住居対策として空き家の活用について伺う。

**市長** 昨年度空き家の実態調査

を行った際に、移住定住に向けた多様な物件情報を提供し、両者のマッチングを図るために、所有者に対し空き家バンク制度を紹介している。

**議員** 住居として使えそうな空き家は何軒か。また、空き家バ

ンクに登録している件数は。

**市民生活課長** 空き家全体583軒のうち、損傷がないものが174軒で、小規模改修で活用可能なも



新潟中条中核工業団地の残り区画

のが247軒である。その中で空き家バンクへの登録件数は14件である。

**議員** 雇用対策として、来年度スマートインターチェンジが完成予定の新潟中条中核工業団地への企業誘致の現状は。

**市長** 残り6区画があるが、既存の企業の関連や洋上風力発電が具体化した際の関連企業の進出が期待できる。

# 交流人口の拡大について

**議員** 利用者数が減少傾向にある観光施設等の利用促進を促す

ことで地域の活性化や経済効果も期待できる。憩いの場として花木の植栽も有効な方法であると思うが、フラワーパーク、樽ヶ橋遊園、塩の湯温泉テニスコート跡地についていかがか。

**市長** シーズンを通じて花木が鑑賞できることは施設の魅力を高めていくためにも望ましい活性化策であり、推進を図っていききたい。

# コロナワクチン接種の課題について

**議員** 予約段階で電話がつながらず混乱が生じたが、今後65歳未満に移行した場合の対策について伺う。

**市長** インターネット予約、コールセンターの増強、年代別の予約等を考えている。



塩の湯温泉 テニスコート跡地

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。

# 常任委員会審査

## 総務文教

胎内市職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例

公務員の服務の宣誓の取扱いについては、国及び県において対面での署名の実施と押印に関する見直しが行われたことを踏まえ、対面による署名の方式の見直しと併せて押印を廃止するものである。

**質問** 宣誓書は、一人ひとり読み上げているのか。

**答弁** 辞令交付式での宣誓書の読み上げは、採用職員全員が市長の前に並び一緒に読み上げる方式で行っている。

**質問** 宣誓書に押印することは非常に大事な儀式ではないかと思うが。

**答弁** 各自自治体で押印を廃止していこうという全体的な流れの中で、胎内市でも可能なものは

廃止していく考えである。

胎内市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

行政不服審査法施行令の一部改正により、審査請求申請等への押印が廃止されたことを受け、本条例で規定する審査申出書の押印及び口述書の署名押印を廃止するものである。

**質問** 審査の申し出は、これまで何件あったのか。

**答弁** 胎内市になってから3件あった。通常は、担当課での問い合わせと説明の中で解決していることから件数は少ない。

付託された他1件についても可決すべきと決定した。

## 厚生環境

胎内市設住宅条例の一部を改正する条例

市設住宅のうち二葉町地内の昭和39年から41年にかけて建設された4棟及び若松町地内の昭和42年に建設された1棟について、いずれも老朽化が進み修繕も難しい状態となっていることから公営住宅等長寿命化計画に基づき、市設住宅としての用途を廃止するもの。二葉町の2棟については地元自治会に引き継ぎ無償で貸し付け、残りの3棟については今年度中の取り壊しを予定している。

**質問** 撤去後の土地の利活用について、地域の方々と議論しながらまちづくりを進めて欲しいと思うが。

**答弁** 現段階では具体的な案は立てていないが、地域の声をしっかり聴いて対応していきたい。

**質問** 入居希望者の待機状況はどのようになっているか。

**答弁** 現在の待機者数は29名であり、うち二葉町の市営住宅、県営住宅を希望している方は25名である。

**質問** 近隣市町村と比べ胎内市の公的住宅の割合は。

**答弁** 胎内市の公的賃貸住宅の割合は4・16%であり、県内では高い方から8番目である。



解体中の市設住宅（二葉町地内）

付託された他4件についても可決すべきと決定した。

# まちづくり

## 令和3年度胎内市地域産業振興事業特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額に、それぞれ95万7千円を追加し、その総額を2億6千105万7千円とするもの。宮久の胎内高原ミネラルハウスの井戸の給水ポンプ制御盤が落雷により故障したため、既存の修繕費45万7千円と予備費50万円を充用した。それを補う修繕費と予備費を増額し、歳入では繰入金を増額した。

**質問** 工場建設から何年になるのか。補償期間はあるのか。

**答弁** 10年以上たっているのので補償期間は過ぎている。

**質問** 胎内高原ハウス(株)が建設した新しい工場の稼働状況はどうなっているのか。

**答弁** 第2工場の生産状況は、能力的には月100万本あるが、実績的には10%くらい。昨年営業担当が辞めたり、コロナ禍で営業に出れない状況で新たな取引先の開拓には至っていない。



胎内高原ミネラルハウス第1工場

**質問** 第2工場は当初大手メーカーの関係で増産体制を見込んで立ち上げたが取引状況は。

**答弁** メーカーが求めている水の硬度は超軟水で、第1工場の硬度は14、第2工場は30ぐらいで第2工場の製品は取引されていない。

## 議会を傍聴してみませんか！

本会議や委員会では、市民の皆さんの暮らしに関わることを審議しています。

本会議を傍聴される場合は、本会議当日、庁舎5階の傍聴受付で「傍聴受付票」に必要事項を記入して傍聴席にお入りください。

委員会を傍聴される場合は、委員会当日、庁舎4階の議会事務局までお越しください。

また、本会議の様子は、市ホームページからインターネット中継ライブ配信 (YouTube) または、庁舎1階ロビー (テレビ) 及び産業文化会館1階ロビー (テレビ) でも傍聴できます。

新型コロナウイルス感染防止として、次の対策を行ったうえ議会傍聴を実施しています。なお、感染状況により傍聴自粛をお願いする場合がありますがご了承願います。

1. 受付時に検温を行い、37.5度以上の場合や体調がすぐれない方はご遠慮ください。
2. マスクを着用してください。
3. 備え付けの消毒液で、手指消毒してから入室してください。
4. 傍聴席は、間隔を空けてお座りください。(傍聴席24席)

## 閉会中所管事務 調査報告

### 厚生環境常任委員会

当委員会では3月24日、東本町に開設され4月1日に業務を開始した共生型福祉拠点施設ま・ち・らぼの視察を実施した。

同施設は認知症の方を対象とした認知症対応型生活介護と障がいを持つている方を対象とした日中サービス支援型共同生活援助のふたつの機能を有している共生型の施設である。施設内の入所スペースは別々に区切られているが両者が一緒に食事や団らんができるように食堂・ホールは一か所となっている。食事や入浴の時間は自由であり、玄関には夜間以外鍵をかけず自由に出入りができるようになっており、個人の自由の尊重や個人の尊厳にも十分な配慮がなされている。

この施設の最も大きな特徴は高齢者と障がいを有している方が同じ施設で一緒に生活し自由

に交流できるということであり、障がいを有する子を持つ親がいずれ高齢となって介護が必要となった時に同じ場所でわが子と安心して暮らすこともできるということである。

これは高齢者福祉と障がい者福祉の共通の課題解決にもつながってくるものである。



共生型福祉拠点施設 まち・らぼ

### まちづくり常任委員会

当委員会は5月12日に辺地総合計画に基づく樽ヶ橋遊園の整備状況について調査した。樽ヶ橋遊園は旧黒川村当時の昭和52年に開園し、動物の展示やメリーゴランド等を設置するなどして時代のニーズに応えながら運用しており、地域住民はもとより近郊からも多くの方が来園し長年愛されてきた施設である。しかし経年による老朽化が著しく整備の必要性が顕著になっている。

東部地域における観光拠点として重要な施設であることから、平成29年度から令和3年度までの5か年計画で辺地事業債を活用し整備を進め、大型遊具の設置、動物舎、休憩所、動物ふれあい舎、受付棟の新築等は既に完成しており、今年度中に旧動物舎の撤去を終え事業の完結となる。

年間入園者数は「アルパカ」を展示した平成23年度以降3万人前後で推移してきたが、大型遊具の新設や休憩所の新築等、

整備が進むと同時に入園者数も伸び令和元年度には4万7千人余りと過去最高となった。

まだ課題はあるが次世代を担う子どもたちのためにも末永く存続しなければならぬ大事な施設であると再認識する。



樽ヶ橋遊園動物舎

# 令和2年度 政務活動費収支結果報告

## 令和2年4月～令和3年3月

◇会派別政務活動費収支結果

(単位：円)

科 目	政和会	緑風会	日本共産党 胎内市議団	公明党	志政会	
収 入	432,000	360,000	144,000	72,000	72,000	
補助金内支出	432,000	360,000	144,000	72,000	72,000	
返 還 金	432,000	347,460	3,018	72,000	72,000	
支 出	0	12,540	140,982	0	0	
調査研究費	0	0	0	0	0	
研 修 費	0	0	0	0	0	
広 報 費	0	0	140,982	0	0	
資料作成費	0	0	0	0	0	
資料購入費	0	12,540	0	0	0	
会 員	会 長	渡辺 俊	渡辺 宏行	丸山 孝博	渡辺 栄六	桐生清太郎
	副会長	小野 徳重	薄田 智			
	副会長		坂上 清一			
	幹事長	森田 幸衛	八幡 元弘			
	会 計	森本 将司	渡辺 秀敏			
	会 員	天木 義人		羽田野孝子		
	会 員	坂上 隆夫				

◇議員別政務活動費収支結果

(単位：円)

科 目	渡辺 栄六 (公明党)	坂上 隆夫 (政和会)	羽田野孝子 (日本共産党 胎内市議団)	森本 将司 (政和会)	八幡 元弘 (緑風会)	渡辺 秀敏 (緑風会)	坂上 清一 (緑風会)	小野 徳重 (政和会)
収 入	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000
補助金内支出	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000
返 還 金	0	0	0	1,998	0	0	11,339	27,165
支 出	48,004	62,926	53,353	46,002	62,076	49,068	36,661	20,835
調査研究費	33,660	0	53,353	46,002	0	8,988	21,001	0
研 修 費	0	0	0	0	0	0	0	0
広 報 費	0	62,926	0	0	0	19,800	0	0
資料作成費	14,344	0	0	0	0	0	0	12,585
資料購入費	0	0	0	0	62,076	20,280	15,660	8,250

(単位：円)

科 目	薄田 智 (緑風会)	森田 幸衛 (政和会)	渡辺 俊 (政和会)	桐生清太郎 (志政会)	渡辺 宏行 (緑風会)	丸山 孝博 (日本共産党 胎内市議団)	天木 義人 (政和会)
収 入	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000
補助金内支出	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000
返 還 金	0	0	0	0	0	0	0
支 出	108,669	62,123	51,456	64,138	57,565	49,708	48,000
調査研究費	108,669	0	0	9,980	57,565	8,908	0
研 修 費	0	0	0	0	0	0	0
広 報 費	0	62,123	28,248	0	0	0	0
資料作成費	0	0	0	4,988	0	0	0
資料購入費	0	0	23,208	49,170	0	40,800	48,000

令和3年9月1日 発行責任者 議長 天木義人

FAX (0254) 4316111 (0254) 4417875

〒959-12693 新潟県胎内市新和町2番10号

印刷/株式会社エンジュ

2021年 **議会の動き**

令和3年第3回定例議会日程(予定)

10月	5日	議会運営委員会
	12日	本会議(初日)
	20日	総務文教常任委員会
	21日	厚生環境常任委員会
	22日	まちづくり常任委員会
	27・28日	本会議(一般質問)
11月	29日	決算審査特別委員会(一般会計)
	1日	決算審査特別委員会(特別会計)
	2日	決算審査特別委員会(企業会計)
	5日	本会議(最終日)

表紙の題字は

私が、がんばっていることは、バドミントンです。週に2回練習をしています。基礎打ちをたくさん練習して上達しました。これからも、いろいろな技に挑戦して、うまくなるようにがんばりたいです。



きのと小学校 6年生  
菅原 亜美 さんの作品です。

私の将来の夢は……

若木 空さん (小6)	お坊さん
海さん (小4)	大工
花さん (小1)	お坊さん
風さん (2歳)	アンパンマン

表紙の写真  
「胎内市の未来を担う子どもたち」



胎内市議会フェイスブック

行政情報発信アプリ マチイロ



市議会の活動や話題を発信していきます。ぜひ、ご覧ください。

「たいたい議会だより」をスマートフォン等からご覧いただけます。

議員表彰

市議会議員として、永年市政の振興に努められた功績により、全国市議会議長会及び北信越市議会議長会から表彰された方々を紹介します。

〈市議会議員 在職10年以上〉

- ・天木 義人氏
- 〈正副議長4年以上〉
- ・薄田 智氏



写真左から、薄田 智 議員、天木義人 議員

編集後記

コロナ禍対策の議論が中心になった議会でした。東京都に4度目の緊急事態宣言が発令され、都会との行き来ができないうちは2年目でした。家族から離れて入院している方、入所している方、大学生のご苦労ははかりしれません。こんな時だからこそ助け合い、知恵を出し合い早く感染症を抑えたいと願うばかりです。

(羽田野 孝子 記)